

新聞：

ラジオ・テレビ：

月 (曜日)	記者発表(資料配布)			その他の配布先
	担当課室名 係名	TEL	発表者名 (担当係長名)	
6月23日 (木曜日)	健康生活部環境局大気課 自動車運行規制係	内線 3361 (3300)	大気課長 阿多 修 (正賀 充)	

燃料電池自動車体験同乗走行の実施について

1 趣 旨

県と阪神7市(神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市)は共同して、環境省の「燃料電池自動車啓発推進事業」により「燃料電池自動車(FCV)」を借り受け、6月30日から7月13日の間に学校キャラバン隊、体験同乗走行及び特別展示を実施します。

県では、神戸市とともに下記のとおり県庁・神戸市役所間の体験同乗走行を実施します。

2 日程等

- (1) 実施日 平成17年7月8日(金) 午前9時40～午後3時20分
- (2) スケジュール 別紙のとおり
- (3) 運行ルート 別紙のとおり
- (4) 内 容 パンフレットによる説明、体験乗車走行(約10分)

人数に限りがありますが、体験同乗をご希望されます記者の方はご連絡下さい。

3 阪神7市の取組み

月 日	内 容	実施場所	問い合わせ先
6月30日(木)	特別展示	こうべ環境未来館	神戸市環境保全指導課 078-322-5305
7月1日(金)	学校キャラバン隊	尼崎市立杭瀬小学校	尼崎市公害対策課 06-6489-6309
7月2日(土)3日(日)	体験同乗走行	神戸市立青少年科学館	神戸市環境保全指導課
7月4日(月)	学校キャラバン隊	神戸市立工業高等専門学校	078-322-5305
7月5日(火)	学校キャラバン隊	芦屋市立潮見中学校	芦屋市生活環境部総務課 0797-38-2051
7月6日(水)	学校キャラバン隊	川西市立久代小学校	川西市環境創造課 072-740-1202
7月7日(木)	学校キャラバン隊	伊丹市立北中学校	伊丹市環境保全課 072-784-8054
	特別展示、体験同乗走行	伊丹市役所	
7月8日(金)	体験同乗走行	兵庫県庁 神戸市役(5往復)	
7月9日(土)10日(日)	体験同乗走行	神戸市立青少年科学館	神戸市環境保全指導課
7月11日(月)	学校キャラバン隊	神戸市立広陵中学校	078-322-5305
7月12日(火)	学校キャラバン隊	宝塚市立南ひばりガ丘中学校	宝塚市環境管理課 0797-77-2072
7月13日(水)	特別展示、体験同乗走行	西宮市 (天然ガス自動車フェスティバル)	西宮市環境監視グループ 0798-35-3801

別紙

7月8日燃料電池自動車体験同乗走行について

1 運行区間 県庁（第2庁舎玄関）～神戸市役所

2 運行スケジュール

回数	県庁 出発時刻	走行 方向	神戸市役所 出発時間
1	9:40		
2	-		10:00
3	10:20		
4	-		10:40
5	11:00		
6	-		11:00
7	11:40		
	県庁で展示（13:40～14:40）		
8	14:40		
9			15:00

3 走行ルート



車両の仕様

- ◆車名・形式:ホンダ・ZC1
- ◆通称:FCX
- ◆寸法(全長×全幅×全高(mm)):
4,165×1,760×1,645
- ◆車両重量:1,680kg
- ◆乗車定員:4名
- ◆燃料:圧縮水素ガス
- ◆貯蔵方式:高圧水素タンク
- ◆最高充填圧力:約350気圧
- ◆走行可能距離:満充填時の走行距離は200~250km



燃料電池自動車の仕組み

燃料電池自動車について

- 水素と空気中の酸素の反応により発生した電気エネルギーを動力源とし、モーターを駆動して走ります。
- 従来のガソリン車やディーゼル車と違い、走行中は有害な排気ガスを出しません。
- ガソリン車と比べ、高いエネルギー効率が期待できるため、将来的には次世代低公害車の本命と目されています。
- 世界の自動車メーカーにおいて開発が進められていますが、国内メーカーの燃料電池自動車が世界に先駆けて市販されました。



燃料電池の原理

発電の原理

- 水を電気分解すると、水素と酸素が発生します。「燃料電池」はこの逆反応で、水素と酸素を反応させて電気を発生させます。その電気を動力源とするのが燃料電池自動車です。

